

ガバナー月信

vol.02 2024.08



7月18日の佐渡公式訪問

月信8月号

- | | |
|------------------------------|--------------------|
| ① ガバナーメッセージ | ⑥ 地区ラーニング委員会 |
| ② 第4回青少年交換オリエンテーション及び派遣学生壮行会 | ⑦ 財団委員会通信 |
| ③ ローターアクト地区大納会 | ⑧ 地区主要行事予定 (8月・9月) |
| ④ 危機管理委員会 | ⑨ 新入会員紹介・計報 |
| ⑤ クラブ活性化セミナー | ⑩ コーディネーターニュース |
| | ⑪ ハイライトよねやま |



国際ロータリー第 2560 地区
2024-25 年度

南雲ガバナー事務所

〒951-8061 新潟市中央区西堀通七番町 1574
ホテルイタリア軒 B1
TEL : 025-222-2561 FAX : 025-222-2565



南雲年度いよいよスタートしました

2024-25 年度 ガバナー

南雲 博文 (長岡 RC)

2024 年 7 月 1 日、東京タワーを仰ぎながら、ガバナー、元、次期ガバナー懇談会が開催され、総勢 300 人が見守るなか、2024-25 年度第 2560 地区 34 名のガバナーの出陣式をしていただきました。

よく言われますが、新年度が始まれば半分以上は終わったようなものだという人がいますが、やはりガバナーに就任してからが、責任とやることが天と地の差ほどあると感じ始めております。地区の行事はほとんど声がかかりますし、その挨拶もあります。行事のパンフレットの寄稿の依頼が来ます。月信は待ったなしの原稿依頼が。自分はいつから作家になったのかな？ 就任前の三大研修(地区チーム研修、PETS、地区研修・協議会)は、実行委員会と手伝っていただいたスタッフの方、昨年度から創設されました地区ラーニング委員会のご指導のもと、卓越した計画と実行で、新年度に向けての最高の研修にしてください素晴らしいスタートができたと感謝申し上げます。

これから、各委員会が新年度ということで開催されます。

すでに、7 月初めに危機管理委員会が開催されました。私の最初の仕事は、当然ですがそちらへの出席でした。スタートがこの委員会への出席で良かったです。私はロータリーにおける危機管理は、聖域なき最優先課題だと思っております。気の引き締まる有意義な会議であったと思います。先日は、ロータリー地域協働ネットワークセンターの役員の方と、県庁副知事、防災局、県警本部長、「いのちの電話」他にご挨拶に行ってお参りました。

7 月 20 日はクラブ活性化セミナーです。この会員増強、行動計画も当地区の重点課題であり、早く開催することで行動に移していただければありがたいです。

7 月から公式訪問が始まりました。今年度からは全クラブ個別訪問ではなく、分区をグループ分けして、合同公式訪問を特にガバナー補佐の方をお願いして段取りしていただきました。私はこれからの人口減少を見据えてのチェンジ、チャレンジと思っております。

ある地区では、来年度から公式訪問を地区全部で IM と同日開催をするところも出てきたようです。

公式訪問の内容も月信で毎月ご報告することになっておりますので、関心をもっていただければ幸いです。



第4回青少年交換オリエンテーション及び派遣学生壮行会報告

2023-24 年度青少年交換委員会
委員長
坂上 彰平 (豊栄 RC)

6月22日土曜日午後から燕三条地場産業振興センターにて、第4回青少年交換オリエンテーション及び派遣学生壮行会を行いました。

はじめに、米山ガバナーより派遣学生に向けて「今まで学んだことを大事にし、安全に体を大切に行って来てください。笑顔で帰って来て下さい」とご挨拶をいただきました。

次いで、私からも激励の言葉を贈り、出席者の紹介を終え、長期派遣学生からオリエンテーションが始まりました。最初は、山本莉鳳さん、竹内凜さん、山本栞鳳さん、間藤ひなたさん、の順番で終わり。休憩後、短期派遣学生も行いました。再開後は、白倉美羽さん、大竹新光さん、清水天希さんの順番で終わり。そしてアドバイスを皆さんからいただき全て終わりました。

その後、事務局の連絡事項及び質問事項を聞きまして、壮行会に入りました。派遣学生通知書を一人一人に交付し、無事終了いたしました。

しかし、後は本人次第です。無事にプログラムを楽しんで来ていただきたいと思います。





ローターアクト地区大納会を 開催しました

地区ローターアクト代表

星野 洸太（長岡東 RC）

6月29日（土）、ホテルニューオータニ長岡を会場に、2023-2024年度の締めくくりとして、地区大納会を開催いたしました。ご参加頂きましたロータリアンの皆様、ローターアクターの皆様には心より感謝申し上げます。

「あそびどころ」を地区ターゲットに掲げ活動してきた1年間。水族館を会場としたアクトの日や1泊2日の地区行事、盛大に開催された地区大会や友好地区との交流など、大納会では今期の活動を振り返ると共に、地区青少年奉仕委員会、ローターアクト委員会の皆様に感謝の気持ちをお伝えさせて頂きました。また、地区役員引継式を行い、星野代表から小川代表エレクトへ代表バッチが継承されました。

6月をもって、地区内では10名のアクターが卒会されます。大納会に参加された卒会者の方からは「ローターアクトに入って、仕事以外の人間関係が広がった」「新しいことに、仲間と挑戦することが出来た」など、これまでの活動を振り返られました。

1年間を振り返り、新しいことに挑戦して参りました。地区内のロータリアン様、全国友好地区のアクターとの繋がりを作り、地区全体の発展に寄与した年度であったと存じます。

結びに、星野年度でお世話になりました皆様へ心から御礼申し上げますと共に、皆様の今後ますますのご発展を祈念いたしております。ありがとうございます。





危機管理委員会が実施されました

危機管理委員会

委員長

高橋 秀樹 (新潟 RC)

去る7月6日(土曜日)10:30より、ホテルオークラ新潟にて、南雲年度の危機管理委員会が実施されました。この委員会は、年度全体を通して危機管理を徹底するため、毎年年度のできるだけ早い時期に開催しています。

これに先立ち、全国各地の危機管理委員会委員長が出席する全国規模の研修が開催されており(5月10～12日、RYE山形会議)、その内容のフィードバックも今回の委員会の重要な内容の一つでした。例年の全国会議では、実際にあった危機的事案とその対処例の紹介がクローズアップされていましたが、今年は国際ロータリーのラーニングセンターに格納されている内容に則って研修が行われ、国際ロータリーの世界的ルールの再確認と周知に重きがおかれていました。そのため、当地区の委員会でも、先ずラーニングセンターの閲覧・活用方法について、実際にオンラインの画面をプロジェクタで映しながら説明を行いました。その後、各委員会の委員長からどのような方針で年度を進めていくか御報告いただきました。なお、米山記念奨学委員会については、別途、危機管理について全国規模で周知徹底されている内容があり、それについて渡邊委員長から詳細にご説明いただきました。

さて、「危機」は大きく三つに分けて考えることができます。1. 事故や自然災害に対してどのように対処するか。2. メディアの関心の対象になるような事案が出来た際にどのように対処するか。3. ハラスメント事案をどのように防止し、また発生した場合にはどのように対処すべきか。3. については、ロータリー関係者間の場合(ロータリアン同士、ロータリアンとローターアクター、ローターアクター同士など)と、ロータリアンとロータリークラブ活動関係者との間で生じる場合(青少年交換学生、米山記念奨学生、インターアクター、クラブで行う活動の地域関係者など)があります。

上記1.～3.のいずれについても、不断に特段の注意を払って意識していなければいけませんが、近年の国際ロータリーでは特に3.、すなわちハラスメント関係について盛んに注意喚起が行われています。各委員会で残念な事態が発生しないよう気を配るのは当然のことですが、ロータリアンの皆様一人一人が注意すべきことでもあります。皆様、年度を通して気を緩めずに過ごしてまいりましょう。





室賀年度ガバナー補佐ラーニング パート 1 が実施されました

地区ラーニングファシリテーター
高橋 秀樹（新潟 RC）

去る7月13日（土曜日）15:00より、白根『月映』さんにて、室賀年度のガバナー補佐ラーニング：パート1が実施されました。ガバナー補佐ラーニングは、南雲年度ガバナー補佐から実施されているもので、昨年度大変好評で、当初はパート1と2を実施する予定だったのですが、参加者の要望により急遽パート3を追加して実施しました。室賀ガバナーエレクトからの要請により、今年も当該ラーニングを実施することになりました。

座学と討論の組み合わせによって進行し、座学の主な内容としては次の通りでした。1.DLP（地区リーダーシッププラン）におけるガバナー補佐の任務について。2. ロータリーの戦略的優先事項の推進のため、今年度から導入された3か年計画（3-Year Rolling Goals）の入力について。3. ラーニングセンターの活用について。4. エレクト年度に実施しておかなければいけない諸業務について。

特に1.については、従来はガバナー補佐の業務というとIMの開催が焦点となりがちでしたが、本来は担当の各クラブを地道に支援し、ガバナーを補佐していくことが重要であることが強調されました。2.と3.については、予め受講者の皆様にPC持ち込みをお願いしており、具体的に入力画面やラーニング画面を開いて確認していただきましたが、これは今年度が初めての試みであり、要所要所でラーニング委員会委員がアシストさせていただきました。

実施後のアンケート（対象7名）では、本ラーニングが有用だったとする回答が6、もっと詳しいほうがよいという回答が1でしたので、おおむねご満足いただけたようです。またパート2に期待する内容として、ファシリテーションと座学半分半分との回答が4件あり、実践的な学びの需要が高いことが確認されました。

パート2は8月31日（土曜日）に実施する予定です。ガバナー補佐の皆様に大いに学んでいただき、次年度に向けて万全の準備を進めていただきたいと思います。





国際ロータリー 2560 地区 2024-2025 年度 クラブ活性化セミナー 報告

戦略計画委員

井上 正栄 (三条東 RC)

日時 : 2024 年 7 月 20 日 (土)
午前部 10:30 ~ 12:00
昼食会
午後部 13:00 ~ 16:00 頃
会場 : ホテルオークラ新潟 4F

午前部 概要

参加者 (敬称略)

クラブ活性化委員長 石本隆太郎・ガバナーエレクト 室賀信宏・ガバナーノミニ 富山洋

各ガバナー補佐 第1分区 風間良光 第2分区 山崎勲 第3分区 金子洋

第4分区 杉山幸英 第5分区 阿部房雄 第6分区 吉田之人

第7分区 和泉伸一郎

戦略計画委員会委員長 大澤力 委員 乗木邦友 姉崎健 井上正栄

各自、名刺交換と、開会あいさつの後、石本隆太郎クラブ活性化委員長より、データによる現状分析の説明を受けた。過去から現在に至るまでの、少子化・経済状況などにより、会員数の減少傾向における危機的認識を共通の物とし、会員数 2,000 名の大台回復の必要性を、強く再確認した。

特に新しい資料として、各クラブの「入会金や年会費・例会時間と年齢構成」のデータが示されたが、会費や例会時間の柔軟な対応が必要と認識した。

また、年齢構成においても 60 歳以下の若者層への増強アプローチが特に必要と認識した。

地区協議会で行われたアンケート結果も示され

クラブ活性化と増強のために、多年度にわたるクラブビジョンの策定や行動計画の立案が必要とされる中で

設問 6 (クラブビジョンと戦略 (行動) 計画立案について

- 回答 イ すでにクラブビジョン策定や戦略（行動）計画立案に取り掛かっている。20.8%
- ロ 現時点では取り掛かっていないが、計画立案に取り掛かりたい。56.6%
- ハ 今後もクラブビジョン策定や戦略（行動）計画立案の予定は無い。17%
- ニ その他（未定 既にあり） 5.7%

設問 7（クラブビジョンの策定や戦略（行動）計画立案について、何が一番ネックになっているか。）

- 回答 イ 会員数が減っているため、戦略計画策定に取り組む人的余裕がない 25%
- ロ ロータリー人事が 1 年交代のため継続事業にする会員のコンセンサスが得られない。
59.1%
- ハ RI や地区からの情報提供や指導が不足しており、何から取り組んだらいいかわからない。 15.9%

これらのアンケートの結果は午後の部のプログラムの内容が役に立つと思われる。

午後の部

1. 室賀信宏ガバナーエレクトの開会あいさつ

2. 石本隆太郎クラブ活性化委員長の基調講演

データに基づく現状分析の説明を受け、現状認識を参加者、全員の物とする。

ロータリーの友・ガバナー月信などの情報がネット配信になって以降、どれだけの会員が読んでくれているか疑問であるため、例会などでロータリー情報を伝えてほしいとの要請をされた。

3. 会員増強・事例報告

前年度の会員増強において、特に成果を上げた 3 クラブより成功事例の発表を頂いた。

（発表順・敬称略）

第 3 分区 村松 RC 会長 桑原 一憲

第 5 分区 長岡東 RC 会員増強委員 岸 伸彦

第 2 分区 新潟西 RC 直前会長 三浦 英敏

要約

会長・増強委員長の危機感と強いリーダーシップが不可欠

増強の必要性を話し合い、会員の意思統一と総力戦で挑む

クラブのビジョンを定め、ビジョンの見える化のため旗などを作りクラブの将来像・具体的な

目標値を掲げ、全員の目が触れるところへ掲示した

楽しい場所づくりと、勧誘される人の立場になった場づくり。

勧誘される人が中心となる様な雰囲気全員で醸す。

創意工夫された新しい試みに対して、諸先輩方は余計な口出しをせず暖かく見守る。

退会防止に注力する

出席率の悪い会員に対し、「君を忘れていないよ」という働きかけが肝要

など。

4. 広報公共イメージ向上から見た会員増強について 地区戦略計画委員長 大澤力

世間に知られていなければ存在していないのと同じ

増強の為、広報の必要性和卓話メニューとして「新会員が増える！好ましい考え方！」「広報から見た会員基盤向上」などの内容で、大澤委員長の卓話を要請した。

会員増強手法についての資料を紹介され活用を求められた。

5.ブレインストーミング

従来の講演を聴くだけのセミナーから、全員参加の話し合いの中から気づきを得て頂くために話し合いの時間を重要視し各分区ごとに分かれ、長期計画によるクラブ活性化と増強についてディスカッションをおこなった。

各分区とも実りある話し合いがされたように思われる。

6. 室賀信宏ガバナーエレクトから講評を頂き閉会





「世界でよいことをしよう」

財団委員会通信

2024-25 年度 8 月の財団通信では、グローバル補助金についてお伝えいたします。
進行中でありました新潟南ロータリークラブのグローバル補助金事業の最終報告が地区に提出されましたので、ご紹介いたします。

尚プロジェクトの詳細については、クラブにお問い合わせください。

クラブ名	実施国	プロジェクト名(重点分野)	総額 (\$)	DDF 申請額(\$)
新潟南 GG2340762	台湾	巡回医療車と遠隔診療機器を含む最新医療設備導入による台湾、南投山地の医療提供改善プロジェクト(疾病予防と治療)	85,000	10,000

背景と経緯

新潟南ロータリークラブは、26 年前より姉妹クラブとして親交を深めてきた台湾「台中南屯ロータリークラブ」より、台中市の隣の南投県の山間地に医療巡回車と医療設備を寄付し、山間僻地の地域医療の改善を目的としたプロジェクトへの協力依頼を受ける。

プロジェクトの内容

埔基医療法人は、遠隔医療機器（眼鏡、耳鏡、皮膚鏡など）を、悪路走行可能な医療巡回車に積載し、地域を巡回する。地域の住民は住んでいる村から、遠隔医療機器を活用して、埔里キリスト教病院の専門医から遠隔で適切な診断と治療を受けることができ、地域医療提供の改善を行う。

2024 年 6 月 4 日

第 2 5 6 0 地区
財団委員会 殿

新潟南ロータリークラブ
長谷川厚史

GG 2 3 4 0 7 6 2 グローバル補助金報告書

台湾内陸部の南投県仁愛郷地区は、1300 k m²の面積に 16 の村と 33 の部族が点在し、標高差は 3.2km、道路状況は悪く、巡回医療サービスの提供において、地域住民は必要な医療ケアを受けるのが難しい状況にありました。

この地域に医療サービスを提供している埔基医療財団法人埔里キリスト教病院（PULI Christian Hospital）に、この問題を解決するために次のものを寄贈し、医療サービスの改善を図りました。

1、四輪駆動医療巡回車

道路は土石流、ぬかるみ、落石等、悪路の区間もあり、新しい四輪駆動車は、巡回医療サービスの提供において、医療チームの安全と効率を大幅に向上させた。

2、リモート耳内視鏡設備・眼底カメラ・多機能顕微鏡等

眼科、耳鼻咽喉科、皮膚科の通信診断装置により、僻地においても、専門的な診療を行える遠隔医療サービスが可能となった。

3、12 誘導心電計システム

急性心筋梗塞の診断に最も便利な機器であり、操作が簡単、自動判別、即時伝送など、多くの利点があり、早期の血管疾患のスクリーニングや高山地区住民の健康モニタリングに有効な役割を果たした。

※寄贈式 2023 年 2 月 12 日

3462 地区ガバナー事務所、台中南屯ロータリークラブ、台湾提唱クラブ、埔里キリスト教病院 116 名

※機材訓練 2023 年 2 月 13 日 訓練参加者 25 人

※新潟南ロータリークラブへの報告 2023 年 5 月 27 日

台中南屯ロータリークラブ 30 周年式典において、映像と写真で報告

2023/2/12 贈呈式



2023/2/13 教育訓練



2023/5/17 使用確認



2023/5/27 新潟南ロータリークラブへの報告（台中南屯 RC 30 周年式典）



第 2560 地区 2023-24 年度 6 月末 会員数報告

R C	例 会 数	My Rotary アカウント 登録率	会 員 数			
			2023年 7月1日	6月末 会員数	うち女性	増減
第1分區 (9クラブ)	／	-	378	377	42	-1
新発田	4	32.2%	89	87	1	-2
村上	4	21.1%	39	38	9	-1
水原	4	23.5%	31	33	2	2
中条	4	95.9%	48	49	3	1
新発田城南	4	23.1%	38	39	5	1
豊栄	3	26.1%	25	23	2	-2
新発田中央	4	4.7%	45	43	5	-2
中条胎内	4	48.7%	37	39	9	2
村上岩船	4	30.8%	26	26	6	0
第2分區 (9クラブ)	／	-	436	446	31	13
新潟	4	33.3%	78	78	3	0
新潟東	4	17.7%	61	62	7	1
新潟南	4	37.2%	114	113	8	-1
佐渡	2	75.0%	5	4	0	-1
新潟西	4	38.5%	40	52	3	12
佐渡南	4	13.2%	36	38	3	2
新潟北	4	33.3%	37	36	1	-1
新潟中央	3	34.8%	22	23	0	1
新潟万代	4	57.5%	43	40	6	0
第3分區 (5クラブ)	／	-	91	94	6	3
新津	4	20.0%	15	15	1	0
村松	4	53.3%	12	15	0	3
白根	4	28.1%	32	31	1	-1
新津中央	4	37.0%	26	27	4	1
阿賀野川ライン	3	0.0%	6	6	0	0
第4分區 (11クラブ)	／	-	364	353	29	-11
三条	3	13.0%	53	54	0	1
燕	3	7.1%	39	42	3	3
加茂	4	10.3%	29	29	4	0
三条南	3	24.3%	42	37	3	-5
分水	4	70.0%	31	30	4	-1
見附	3	5.0%	20	20	1	0
吉田	4	4.3%	28	23	3	-5
三条北	4	13.5%	52	52	3	0
巻	3	7.7%	27	26	2	-1
田上あじさい	4	16.7%	6	6	2	0
三条東	4	20.6%	37	34	4	-3

R C	例 会 数	My Rotary アカウント 登録率	会 員 数			
			2023年 7月1日	6月末 会員数	うち女性	増減
第5分區 (7クラブ)	／	-	287	297	30	10
長岡	3	68.1%	46	47	5	1
柏崎	4	2.2%	42	45	0	3
長岡東	3	25.0%	54	60	9	6
柏崎東	3	19.5%	40	41	2	1
栃尾	3	15.0%	21	20	1	-1
長岡西	4	20.4%	48	49	3	1
柏崎中央	3	25.7%	36	35	10	-1
第6分區 (6クラブ)	／	-	125	113	9	-12
十日町	3	28.6%	31	28	4	-3
小千谷	4	14.8%	31	28	2	-3
雪国魚沼	4	15.4%	26	26	3	0
十日町北	3	0.0%	15	10	0	-5
津南	4	28.6%	14	13	0	-1
越後魚沼	3	25.0%	8	8	0	0
第7分區 (7クラブ)	／	-	309	308	21	-1
高田	4	33.3%	68	72	5	4
直江津	4	36.1%	72	72	6	0
新井妙高	4	14.7%	32	34	1	2
糸魚川	4	90.7%	43	43	3	0
高田東	4	58.8%	36	33	2	-3
糸魚川中央	4	53.8%	25	26	0	1
越後春日山	3	82.1%	33	28	4	-5

クラブ数	54 クラブ
7月1日会員数	1,990 人
6月末会員数	1,988 人
女性会員数	168 人
純増減会員数	-2 人
My Rotaryアカウント登録率	30.3 %

地区主要行事予定

2024年7月26日現在

年 月 日			行 事	会 場
2024年 (R6) 南雲年度	8月	会員増強・新クラブ結成推進月間		
		3	(土) ロータリー財団地区資金監査	地区事務所
		4	(日) 第7回ローターアクト合同会議	AP日本橋+ZOOM
		6	(火) 公式訪問 ②新潟RC	ホテルイタリア軒
		7	(水) 大学担当者向け米山制度説明会	ホテルオークラ新潟
		20	(火) 公式訪問 ⑦直江津RC・越後春日山RC	ホテルセンチュリーイカヤ
		22	(木) 公式訪問 ①新発田城南RC	割烹 はまや
		23	(金) 公式訪問 ⑦高田RC・高田東RC・新井妙高RC	デュオ・セレッソ
		25～26	(日～月) 米山記念奨学生親睦交流会	佐渡
		27	(火) 公式訪問 ③村松RC・阿賀野川ラインRC	割烹 松の家
		29	(木) 公式訪問 ③新潟西RC	ホテル日航新潟
		31	(土) 室賀年度第2回ガバナー補佐会議・研修会	割烹 月映
	9月	基本的教育と識字率向上月間・ロータリーの友月間		
		1	(日) Pre-GELS	パシフィコ横浜
		2～3	(月～火) 第1回ガバナーエレクト・ラーニング・セミナー (GELS #1)	パシフィコ横浜 会議センター
		2	(月) 公式訪問 ①新発田RC	割烹 志まや
		3	(火) 公式訪問 ①水原RC・豊栄RC	割烹 町北幸
		4	(水) 次年度地区ラーニングファシリテーターのためのセミナー (DLFS)	パシフィコ横浜 会議センター
		7	(土) 第2分区IM (山崎G補佐・新潟北)	新潟東映ホテル
		7	(土) 第4分区IM (杉山G補佐・三条)	ジオ・ワールドVIP
		7	(土) 第5分区IM (阿部G補佐・柏崎東)	柏崎市産業文化会館
		7	(土) 国際奉仕フォーラム (短期・長期派遣学生帰国報告会)	長岡グランドホテル
		8	(日) 第3回全国RYLA委員長会議	AP八重洲+ZOOM
		10	(火) 公式訪問 ③・新津中央RC	未定
		14	(土) 第3分区IM (金子G補佐・村松)	割烹 松の家
		18	(水) 公式訪問 ⑤柏崎RC・柏崎東RC・柏崎中央RC	産業文化会館
		19	(木) 公式訪問 ③白根RC	未定
		21	(土) 三年度三役会議・地区諮問委員会・室賀年度結団式	サルナート
		24	(火) 南雲年度 地区大会記念親睦ゴルフ大会 (第1～3分区)	長岡カントリー倶楽部
		25	(水) 南雲年度 地区大会記念親睦ゴルフ大会 (第4～7分区)	長岡カントリー倶楽部
		26	(木) 公式訪問 ⑦糸魚川RC・糸魚川中央RC (夜例会)	未定
		28	(土) 第6分区IM (吉田G補佐・十日町)・公式訪問 (第6分区全クラブ)	あてま高原リゾート ベルナティオ
		28	(土) 新発田中央RC創立30周年記念式典	月岡温泉 白玉の湯 華鳳

【新入会員】

(敬称略)

RC	氏名	入会日	会社名	役職	職業分類
新潟	杉村 章	2024.05.07	農林中央金庫富山支店	新潟県担当部長	農林水産金融
新潟	村山 洋一郎	2024.05.07	損害保険ジャパン(株)	新潟支店長	損害保険
新潟東	飯沼 泰史	2024.06.07	緑樹苑、みどりケアセンター	施設長	介護サービス業
新潟西	島垣 哲平	2024.06.07	弁護士法人 とき法律事務所	弁護士	弁護士
新潟西	内田 和是	2024.06.07	和樹脂興業(株)	代表取締役	床塗装・樹脂舗装
新潟西	笠原 秀一	2024.06.13	(株) NeWS	代表取締役	保険代理業
新潟中央	齋子 京佑	2024.06.11	齋子公認会計士事務所	所長	公認会計士
新潟東	本間 亮	2024.06.14	(株) 溶興	代表取締役	建設業
新潟西	松坂 恭平	2024.06.20	(株) ONE4ALL	代表取締役社長	スポーツ用品販売
新潟西	笠原 康代	2024.06.20	大樹生命保険(株) 新潟統括営業部		保険業
越後魚沼	星野 建樹	2024.06.22	(株) ニットク	取締役	卸売小売業
燕	渋谷 淳	2024.06.26	(有) 渋谷プレス工業所	社長	金属ステンレス製造販売
燕	藤原 康博	2024.06.26	(株) 藤原商店	社長	金属製品製造業
新潟西	山口 直人	2024.06.27	日如山相談所行政書士事務所	代表	行政書士
新潟中央	本山 純一	2024.06.28	(株) 本山不動産鑑定建築事務所	代表取締役	一級建築士
高田	倉田 亮	2024.06.28	(株) 第四北越銀行高田営業部	執行役員 営業部長	地方銀行
高田さくら ロータリー 衛星クラブ	杉田 貴子	2024.06.28	(株) 杉田味噌醸造場	代表取締役	味噌製造
吉田	梨本 義博	2024.07.01	株式会社 米納津屋	代表取締役	和菓子製造販売業
直江津	田中 孝徳	2024.07.01	(株) NTT東日本-関信越	担当課長	電気通信
糸魚川中央	松澤 高志	2024.07.01	(株) 松沢電業	取締役	電気工事業
三条	白倉 徳幸	2024.07.03	三条信用金庫	理事長	信用金庫
新井妙高	山口 海	2024.07.03	荒井アンドアソシエイツ株式会社(アルペンブリックリゾート)	ホテルマネージャー	ホテル
高田	赤須 義洋	2024.07.05	株式会社八十二銀行高田支店	支店長	産業銀行
新潟	高橋 英敏	2024.07.09	ダイダ(株)	新潟支店長	建設設備工事
長岡	角張 俊輔	2024.07.09	(株) 信越自動車商会	代表取締役	自動車部品卸
長岡	桑原 進	2024.07.09	(株) ユアテック中越営業所	所長	電気工事業
水原	小林 泰典	2024.07.10	(福) たちばなこども園	園長	保育園
燕	吉村 和記	2024.07.18	(株) センザイセンター	社長	ステンレス線材切断加工業



第1地域 行動計画推進リーダー 菅原 裕典（仙台泉 RC）

「行動計画推進リーダー」この役割を初めて耳にする方もいるかもしれません。ステファニー・アーチック会長は「クラブにおけるアクションプランの推進」を会長イニシアティブのひとつに掲げており、私は文字通りこれらを牽引するための効果的な役割であると心得た次第です。

ご承知のように 2019 年から5か年の期間(2024 年)で「ビジョン声明」と「4つの戦略的優先事項」からなる行動計画が始まりました。しかし計画の大きな目標である会員増強についてはコロナ禍もあり一部の地域を除き会員数は減少しています。

そうしたなか、RIでは昨年 10 月の理事会において 2024 年 7 月 1 日から始まるゾーン・地区・およびクラブに対する 3 年間の目標と 3 年間の rolling regional plan を実施するためのグローバルパイロットプログラムを承認しました。これは 2019 年から始まった行動計画の大きな目標の会員増強を着実に推進していくためのものです。

承認を受け、ガバナーエレクト各位に 2024 年 5 月に地区行動計画推進リーダー指名のご依頼をさせて頂いたところ、すべての地区から行動計画推進リーダーを選出いただき、6 月には「第 1 回地区行動計画推進リーダーZOOM 会議」を開催いたしました。そこでお伝えした行動計画推進リーダーの役割と今後の具体的な流れとしましては、地区内のクラブにおいてはまずジャパンポータルサイトより「3 年間の目標」をクリック、「My ROTARY ロータリークラブセントラル」へアクセスし、クラブの目標を入力していただきます。また、3 年間の目標に関する Excel 形式のフォーマットがダウンロード可能になっておりますので、各クラブの目標についてクラブ会長を中心に皆様で話し合い、設定していくことを奨励いたしました。もちろん地区の考え、そしてクラブの考えもあることも理解はしますが、ビジョン声明に「私たちは世界で、地域社会でそして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人々が手を取り合って行動する世界を目指しています」とありますことから、私たち行動計画推進リーダーは、RC(ロータリーコーディネーター)の方々と協力して、現在ロータリー会員ではない方をお誘いし、現会員と一緒に持続可能な良い変化を生むための世界を目指していくことが肝要と考えております。例えば自クラブが現会員数から〇〇人増えることを想像してみてください。今以上にクラブが活性化していく姿を想像してみてください。ワクワクしませんか？勿論、私たち行動計画推進リーダーは地区、クラブの行動計画推進リーダーの皆さんと行動を共にしていきます。



詳細は桑澤一郎行動計画推進リーダーに作成いただいたアクションプランや「3-year rolling goals」などがジャパンポータルサイトでわかりやすく掲載されております。これらをご参照のうえ、クラブでご活用いただけましたら幸いです。





『ロータリーのマジックを見つけにカルガリーに行きましょう！』

カルガリー国際大会推進チームメンバー 兼推進コーディネーター 服部 陽子（東京広尾 RC）

皆様はロータリーの国際大会に参加なさったことがあるでしょうか？参加した方のリピート率は高いのですが、参加の経験のないロータリアンもたくさんいらっしゃいます。国際大会は友情と学びが融合し、インスピレーションが生まれる舞台と言われています。ぜひ今年度はこの特別な機会を逃がさず、世界のロータリアンと共に国際大会ならではの醍醐味を味わいましょう！

今年度の国際大会は、2025年6月21日より25日までカナダのカルガリーで開催されます。22日の開会式の朝には日本人親善朝食会も予定されています。カルガリーはバンクーバーから飛行時間1時間20分、カナダの西部アルバータ州、カナディアンロッキーの麓にある高原都市です。周辺には、美しい湖レイクルイーズのあるバンフ国立公園や野生動物に出会えるジャスパー国立公園など、自然に恵まれた魅力的な観光地がたくさんあります。カルガリーは遠い、と感じる方もあるかもしれませんが、なかなか行くチャンスが少ないところこそ、国際大会という機会にぜひ訪れていただきたいと思います。

私は5月のシンガポール国際大会に、所属クラブのメンバー10名と参加いたしました。半分は初めての国際大会への参加でしたが、今迄は想像もできなかったロータリーの世界が見えてきたと感想を述べていました。その中の一人は会長ノミニーでしたが、帰国後にはクラブのリーダーシップを執る準備を進める上での取り組みも変わってきました。ロータリーの広がりや繋がりを肌で感じることでできる国際大会をたくさんの皆様に体験していただけたらと願っております。

恒例の国旗入場に始まる開会セッションでは、RI 会長始めたくさんの魅力的なスピーチやエンターテインメントが繰り広げられます。翌日からの本会議や分科会では、DEI や行動計画など今知りたいテーマが扱われ、世界の会員の声を聞くことができます。RI 会長、RI 会長エレクト主催のランチセッションや地元のロータリアンが工夫を凝らして用意するホスピタリティーイベントなど、人気の高いイベントへの参加も楽しみです。分科会やイベントに積極的に参加して、ロータリー最大のイベント、国際大会を満喫しましょう！

日本推進チームのメンバーが皆様のお手伝いをいたします。ご質問やご相談があればいつでもご連絡ください。

第一地域 伊藤三之（山形北 RC）

lawyer-i@js7.so-net.ne.jp

第二地域 樋口明（神奈川 RC）

higutikk@violin.ocn.ne.jp

第三地域 安行英文（三田 RC）

mayfairchelsea@icloud.com



←カルガリー国際大会ちらし





第3地域 ポリオ根絶コーディネーター 藤井 秀香（岸和田東 RC）

2020-21 年度ガバナーを務めさせて頂きました。国際協議会から帰るとコロナ感染拡大により不完全燃焼に終わったミッションの中にパキスタンへのポリオワクチン投与活動参加でした。コロナも落ち着き、今年1月松本(2690 地区益田西 RC)団長のもと、チーム・ポリオ・ジャパンに参加させて頂き、現状を勉強させて頂きました。

偶然ですが第3地域ポリオ根絶コーディネーター(2024-27 年度)を拝命いたしました。

皆様にご支援をお願いするのに、現場の現状とポリオの発症を防ぐには、ワクチン投与だけではなく七つの重点分野が大きく関わっている事と不衛生な水と社会生活の現状を伝えることができました。パキスタン、さらに世界でポリオが根絶されたら、それは彼女達ヘルスワーカーの働きあってこそ、成し得たのだと言えるでしょう。

根絶活動へのご寄付は、ワクチンを準備し、輸送し、人材を確保するロータリーと、パートナーによる活動を支える力となります。

7 月に入りますと、ガバナー訪問が始まります。ガバナーは是非訪問先のクラブで、40 年近く取り組んできた、ロータリー最優先課題『ポリオ根絶』に向け、ポリオプラス基金へ毎年年間 100 ドル以上の寄付お願いし、PPS(ポリオプラス・ソサエティ)への入会を促進していただけたらと思います。入会者には、地区から感謝状とバッジの贈呈をお願いします。ポリオプラス基金へ 1,500 ドル以上のご寄付をくださったクラブ、DDF の 20%以上をポリオプラス基金へ寄贈してくださった地区は、次年度に感謝状が贈られます。

10 月 24 日の世界ポリオデーに、ロータリー会員には、予防接種の重要性を地域社会に伝えることが奨励されています。世界ポリオデーフォトコンテストにも応募いたしましょう。

昨年末、変異ポリオウイルスによるポリオ発生を食い止めるために欠かせない新しい手段として、画期的なポリオワクチン(nOPV2)を WHO が承認されました。

これからも、GPEI (Global Polio Eradication Initiative)パートナーと共に活動を続けていきます。

持続的な政治的・資金的コミットメントがあればこそ、世界は今後も、ポリオのない世界の実現に向けて前進していくことができるでしょう。

世界のどこかにポリオが存在する限り、世界中の子供達が感染する危険に晒されています。

この疾病を根絶するためにどうか皆様のお力をお貸しください。

一緒に行動を起こすことで、ポリオのない世界を実現できます。

ロータリーと共にポリオ根絶を実現しましょう。



ポリオのない世界まであと少し



1 米山記念奨学会 事務局長交代のお知らせ

6月30日をもって、^{ゆのきひろこ}柚木裕子が事務局長を退任し、7月1日より^{みね じゅんこ}峯 純子が新たに事務局長に就任しました。なお、柚木前事務局長は、1年間アドバイザーとして事務局をサポートします。

【退任のご挨拶】



世界中がコロナ禍の対応に追われていた2020年7月に事務局長に就任し、ロータリー活動自体にも制限がかかる中、米山奨学事業は各地区と共に工夫を重ね、困難に耐え、乗り切ることができました。ひとえに、ロータリー会員の皆さまの熱き心、そしてご理解と努力の賜です。2023年度は米山学友による世界大会「再会 in 関東」の開催など、コロナ以前の明るさが戻りました。多くの米山学友から「懸け橋になりたい」、「恩返ししたい」という心強い言葉を何度も聞き、当事業に尽力された皆さまの積み重ねの成果として実感しています。感謝の気持ちと共に、当事業を率いるに相応しい^{みね じゅんこ}峯純子新事務局長にバトンを繋ぎます。皆さまの多大なるご支援、本当にありがとうございました。

【就任のご挨拶】



このたび柚木前事務局長の後任として事務局長に就任いたしました。歴代事務局長の中では最年少ですが、当財団に入職して21年になる経験の全てを生かし、この歴史ある奨学事業をさらに発展させ、次代に引き継ぐ役目を果たすべく誠心誠意努める所存です。VUCAと呼ばれる先の見通せない時代において、当財団も今後より一層、さまざまな変化への対応が必要になるものと思います。ご支援いただいておりますロータリー会員の皆さま、役員の皆さまをはじめ、関係する皆さま方のご指導とご協力を頂きながら、職員一同、その変化をプラスの力に換えて、この素晴らしい事業の発展のために尽力してまいります。今後ともご指導、ご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

2 第2580地区米山学友会 40周年記念総会開催

7月6日、国際ロータリー第2580地区米山学友会の40周年記念総会が都内にて開催され、米山学友59人、現役奨学生35人を含む140人が集いました。当会からは若林紀男理事長、峯事務局長が臨席しました。



3部構成で行われた第1部は、会長のエンフボルド ガンエルデネさん（2014-15／東京江東RC）の開会の辞、若林理事長、同地区の石川彌八郎ガバナーの挨拶に続き、学友会の活動・会計決算・監査報告が行われました。また、新年度会長および役員の選任が行われ、^{ヨウシメイ}楊子明さん（2002-03／東京新橋RC）が会長に選出。登壇した楊さんは、今後の活動方針を発表し、学友会の活動強化や規模拡大などを掲げました。

第2部の講演会では、当会の鈴木喬評議員か

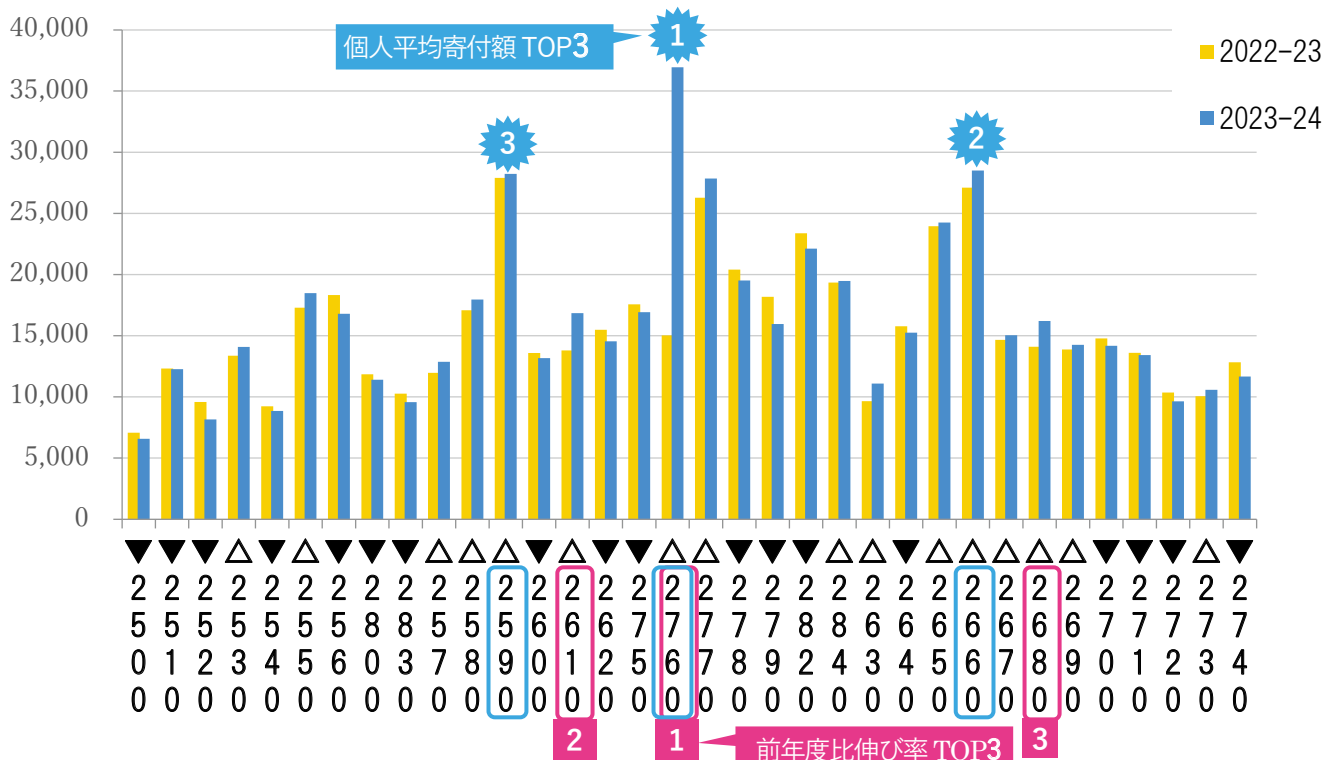
ら「ロータリー・米山梅吉・学友会」というテーマで、これまでの歴史についてお話されました。続けて、現在伊藤忠総研に勤める^{チョウイーリン}趙瑋琳さん（2008／東京自由が丘RC）が登壇し、

「アジアの激変、挑戦と輝く未来」というテーマで、アジアの情勢や、ASEANの成長などについて講演。質疑応答では複数人が手を挙げるなど、有意義な時間となりました。

懇親会が開催された第3部では、米山奨学生・学友による楽器演奏、民族舞踊、マジックなどが次々に披露され、大きな盛り上がりで温かい拍手に包まれました。この日、米山学友たちは口々に再会の喜びや日々の感謝を伝え、40周年という節目を盛大に祝う1日となりました。

3 2023-24 年度 寄付金結果

2023-24 年度の寄付金は約 14 億 4,600 万円となりました。前年度比 1.6%増(普通寄付金:0.16%増、特別寄付金:2.18%増)、約 2,300 万円増加しました。とりわけ、年度初めの 7 月初旬に入金された 1 億円の高額寄付により、寄付総額は前年度を一度も下回ることはありませんでした。ご寄付いただいた皆さまに厚く御礼申し上げます。2024 年度も引き続き、よろしくお願いいたします。



個人平均寄付額 TOP3 【全国平均：17,293 円】

① 第 2760 地区：36,935 円 ② 第 2660 地区：28,501 円 ③ 2590 地区：28,232 円

前年度比伸び率 TOP3

① 第 2760 地区：245.7% ② 第 2610 地区：122.1% ③ 2680 地区：115.0%

4 重要無形民俗文化財「相馬野馬追」を観覧

5 月 26 日、国際ロータリー第 2530 地区の米山奨学生 20 人とそのカウンセラーなどを合わせた 60 人が、相馬野馬追を観覧しました。

今回のイベントは、福島県で最も有名な伝統文化にもかかわらず、これまで米山奨学生を連れていく機会がなかった、ということで原町中央 R C が主体となり企画。地区のサポートを受けながら、実施に至りました。



御行列を観覧する奨学生たち

当日は、南相馬市原町区特設の栈敷席「御行列」や、相馬野馬追の目玉である「甲冑競馬」、加えて「神旗争奪戦」といった歴史絵巻を見学しました。参加したベトナム出身のドン ティ

ハーさん (2023-25/原町中央 R C) は、「相馬野馬追を通じて、日本の文化と南相馬について理解を深めることができました」と、感想を述べました。

ベトナム南米山学友会 第 1 期総会 開催のご案内

2024 年 7 月 28 日 (日) 13:00~14:30 (ベトナム時間) / 15:00~16:30 (日本時間)

■ オンライン参加可能

※※ 申し込み期限：7/15(月)まで ※※

申込・詳細は QR コードから

